

前立腺癌に対するステロイド治療に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2018年10月16日～2020年3月31日

〔研究課題〕 去勢抵抗性前立腺癌に対するステロイド交替もしくはステロイド除去の効果に関する後ろ向き調査

〔研究目的〕 去勢抵抗性前立腺癌(内分泌療法が効かなくなった前立腺癌)に対して、ステロイド剤を治療薬として使用する事がありますが、そのステロイド剤の変更や中止での病状の変化を調査いたします。その際の、PSA 値や画像所見への効果を、カルテの診療情報を調査し解析をおこないます。

〔研究意義〕 去勢抵抗性前立腺癌に対する、至適なステロイド治療について考察することを目的にします。今後の医療の発展の一助となることを期待し、本研究は企画されております。

〔対象・研究方法〕 2001年以降2018年9月までに当院で診療した去勢抵抗性前立腺癌患者さんのうち、経過中にステロイド剤を変更または中止した患者さんの PSA 値および画像など、診療情報の調査と解析をおこないます。

〔研究機関名〕 帝京大学ちば総合医療センター 泌尿器科

〔個人情報の取り扱い〕 利用する情報からは、お名前、住所などの患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、資料は泌尿器科研究室にて厳重に管理し、研究期間終了後、規則に則って廃棄します。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問い合わせ先

研究責任者： 帝京大学ちば総合医療センター 泌尿器科 助教 加藤智規

研究分担者： 帝京大学ちば総合医療センター 泌尿器科 教授 納谷幸男

住所： TEL： 0436-62-1211（代表）〔内線 2824 〕